

2022 年度夏季収蔵資料展

アルバムの中の歴史

—市民が遺したふるさとの記憶—

7/23(土) ▶ 8/21(日) 月曜休館 入場無料



初誕生（タイジヨウ）の祝い（昭和30年代 柏崎市女谷）



箕の上で一升餅（オケソク）を背負わせ成長を祈る（同上）

■催し：映像ギャラリー（学芸員による映像解説）

①消えた職人の技 7/23(土)10:00～11:30

茅葺職人（女谷）、下駄職人（中浜）、桶職人（米山町）

②消えた伝統行事 7/31(日)10:00～11:30

笠島のオシヨロイ（御精霊）舟流し、谷根の初午・山の神講
申込み：電話で前日までに申込み。各回とも定員15名（先着順）

会場：当館小ホール 参加費無料

※新型コロナウイルス感染拡大状況により変更・中止する場合があります。

柏崎市立博物館 特別展示室

945-0841 新潟県柏崎市緑町8-35

（赤坂山公園）

電話 0257-22-0567 Fax 0257-22-0568

開館時間 9:00～17:00（入場は16:30まで）



2022 年度夏季収蔵資料展

アルバムの中の歴史

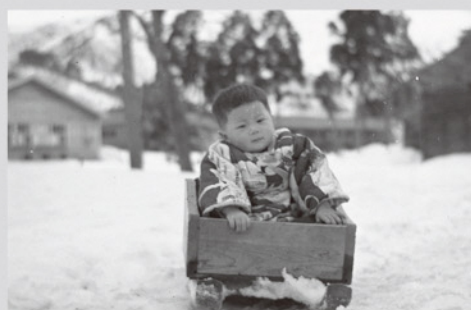
市民が遺したふるさとの記憶



ふるさとの過去の姿を知ろうとすると、写真はとても身近な歴史資料です。

本展では、当館友の会会員や一般市民に呼びかけ新たに蒐集された昭和期の写真を中心に、当時の暮らしぶりや懐かしい風景を思い返し、これまで歩んできた変貌の時代を振り返ります。何気ないスナップ写真の中にも、その時々ならではの大切な暮らしの記憶が刻み込まれています。

本展を通して、写真の持つチカラ(資料性)を再確認いただければ幸いです。



◇展示構成

- I 愛好家の撮った鶴川の暮らし
- II 研究者の撮った民俗の記録
- III アルバムの中の地域の歴史
- IV 収蔵画像資料(絵葉書・写真パネルなど)
- V 写真の中の民具たち

